

カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブのまちづくり ～つながりから生まれる、新たな挑戦～ (福岡県久山町)

取組概要

2022年3月、全国初となる「カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブ」を宣言し、脱炭素の推進や生態系確保の取り組みを実施している。

住民、行政、企業が役割分担を行いながら、担い手の育成や消費価値観の醸成を含めた、生産から消費までの持続可能な地域循環モデルを構築することを目指し、町の強みである自然資本の向上、さらに町で暮らす住民のWell-being向上に向けた取り組みを一体となって進めている。

取組の効果

社会を構築する住民や行政、企業が互いに目的を共有し、役割分担を行いながら、多角的な視点をもって取り組みを展開することで、新たな企画も生まれ、事業効果の向上やコストの軽減につながっている。

また、社会課題解決に直結する取り組みを実証していくことで、町民のまちづくりへの関心や参画意識を高めると同時に、企業にとっても新たなビジネスの領域を広げるチャンスとなり、企業の負担による費用や技術の投資を受けることにより、町の財政負担の抑制につながっている。

創意・工夫した点

事業の目的達成には、住民の意識の醸成、参加が必要不可欠である。そのため、企画段階で「楽しみ」をつくることに重きを置いている。

そして、行政、企業はその「楽しみ」から、事業成果につなげていくことを目的に協議を重ね、PDCAまで共有している。

この考え方は、福祉や子育てサービスなど幅広い分野にも生かすことができている。

他団体へのアドバイス

取り組みの中で、何よりも大切にしているのは、「挑戦」です。そして、取り組みを広げるためには、「つながり」が必要だと感じています。私たちは、熱意をもってビジョンや思いを話すことで、たくさんのパートナーと出会い、ひとつずつ形にすることができました。行政の可能性は無限大！ともに頑張りましょう！

人口 9,330 人 (R6.1.1現在)

担当 経営デザイン 課



【生産：早生桐植樹、CO₂吸収量サイネージ化】



【人材育成：ひさやまてらこや*】木を知る